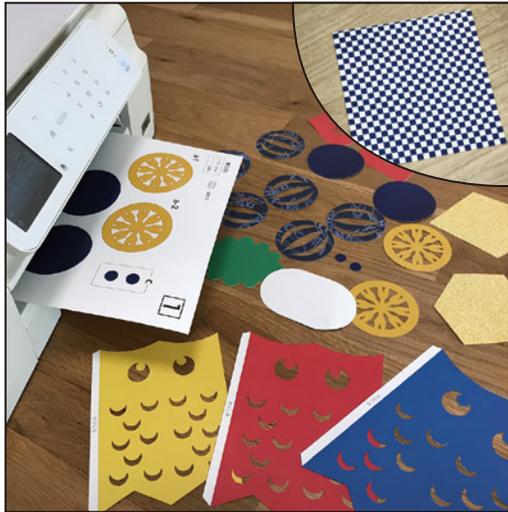
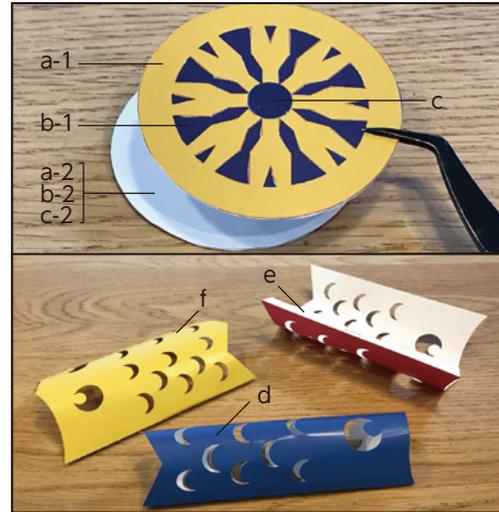


笹徳印刷株式会社カレンダー2020年版 5月鯉のぼりモバイル組立レシピ

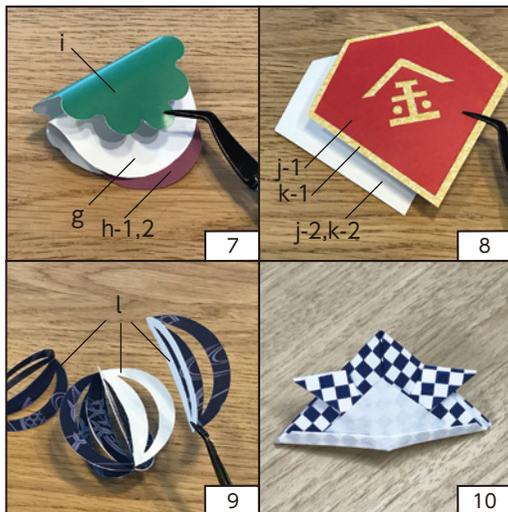


- 1.鯉のぼりモバイルの展開図をダウンロードする。
 - 2.ダウンロードしたデータを必ず、ペーパークラフト専用紙を使い、出力する。
(※インクジェット用厚手マット紙など)
- 理由:吊り下げる飾り機能を伴うペーパークラフトなので、紙自体に強度が必要です。紙が厚すぎても、作りにくくなるので一般的なペーパークラフト専用紙の厚みを、目安としています。
- ※お好みの色柄紙を使用しても制作可。
※その場合は「線のみタイプ」をダウンロードしお手持ちのプリンターの取り扱い説明書に必ず従い、出力可能な色柄紙で出力を行ってください。(いずれも紙の厚みは上記に準じてください)

- 3.展開図鯉のぼりモバイルのカット線を全てカットする。
※兎用の折り紙(100mm×100mm)を用意する。



- 4.カットしたパーツ全ての山折り線、谷折り線へ丁寧に折り目をつけておく。
※ペーパーナイフなど。
- 5.a-1、a-2の中心にcを貼ったあと、a-1、a-2の裏に糊をつけてb-1、b-2にそれぞれ貼り写真のように貼り合わせると矢車の完成、一旦置いておく。
- 6.d、e、fの各のりしろに糊をつけ、穴が開いている鱗や目などに折り目が入らないように気をつけて筒状にしながら、貼り合わせる。
鯉のぼりが完成、一旦、置いておく。
※あらかじめ、紙をカールさせておくことをお勧めします。



- 7.h-1とh-2の裏に糊をつけ、ずれないように貼り合わせてから、gで包むようにして写真の形になるように貼り、iで更に外側から包むように貼る。
※この時、全体にベッタリ糊はつせず、写真のようにg、h、iが接する部分のみ糊づけする。
- 8.j-1、j-2の裏に糊をつけ、それぞれk-1k-2に貼り、それらを写真のように貼り合わせる。
- 9.lの6個のパーツを半円に折り、半円の裏に糊をつけ、写真の形になるように半円ずつ貼っていく。
※この時、最後の半円を貼らずに残しておく。吊るす時の糸等を通してから貼って閉じるため。
- 10.※この鯉のぼりモバイルの展開図には、入っていませんが、折り紙を用意して頂き、兎を折る。折り方は、“笹徳ペーパークラフト”の“季節の風物詩シリーズ5月”に載っています。



- 11.5.6.7.8.9.10.で作成した各パーツをお手持ちの刺しゅう糸等を使い、つなげて完成。※完成図参照
- ※繫げ方は、飾る場所等に合わせたり、お手持ちの道具を利用して、様々なお好みの工夫を楽しんでみてください。
- ※パーツを繫げる位置や順番も、飾った状態時のバランスを取りつつ、お好みでOKです。